

## モニタリングチェックシート（平成21年度）

施設名	光が丘障害者地域生活支援センター
指定管理者名	社会福祉法人 武蔵野会
評価者	障害者施策推進課長

<評価>

- 優 : 特筆すべき実績・成果が認められるもの
- 良 : 管理運営が良好と認められるもの
- 要改善 : 一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
<b>1 効率的運営・効率化への取り組み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画的な予算執行であるか</li> <li>・ 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか</li> <li>・ 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか</li> <li>・ 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか</li> </ul>	良	計画的予算執行・会計処理帳簿の整理等、実践できている。
<b>2 施設管理運営体制</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物品購入および再委託の際に、区内業者の活用に努めているか</li> <li>・ 設備・備品の保守点検等管理を適切に行っているか</li> <li>・ 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか</li> <li>・ 職員配置は協定を遵守しているか</li> <li>・ 職員について区内雇用の促進を図っているか</li> </ul>	良	物品購入における区内業者の活用・職員配置の協定遵守等実践できている。
<b>3 サービスの維持・向上に向けた取り組み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか</li> <li>・ 地域との連携を図って事業を実施しているか</li> <li>・ 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか</li> <li>・ 人権についての職員研修を行うなど、職員の育成につとめているか</li> <li>・ 苦情処理の規定と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか</li> </ul>	優	オープンスペースの利用者が増加（前年比+51%）し、評価できる。また、地域向けに障害福祉講座を6回開催（前年度は3回開催）するなどして、啓発活動に努めた。特に「知的障害体験講座」は、参加者からの高い評価を得て、平成22年度も4月に2回開催予定である。
<b>4 法令遵守等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか</li> <li>・ 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか</li> <li>・ 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか</li> <li>・ 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか</li> <li>・ 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか</li> </ul>	良	緊急時マニュアル整備や個人情報・情報公開規程等の規程を設けている。
<b>5 利用者評価等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者アンケート等の評価は良好か</li> <li>・ 運営協議会の評価は良好か</li> </ul>	良	利用者アンケートおよび運営協議会からの評価は良好である
<b>総合評価</b>	<b>(講評)</b> 週1回のピアカウンセリング(同じような背景(障害)を持つ方同士が、対等な立場で話を聞きあうこと)が実践できている。また、オープンスペース利用者の増加、啓発活動の推進等、積極的に事業展開をした。	
良		